



**令和4年度四條畷市一般会計補正予算(第2号)の概要
(コロナ禍における原油価格・物価高騰対策など)**

概要説明

この度、コロナ禍における、原油価格や物価高騰等により更なる影響を受けている市民生活や地域経済を支えるため、本市独自施策として補正予算(第2号)を取りまとめ、本日の6月定例議会において可決いたしました。

今回の補正予算では、広く市民の暮らしへの支援として、全市民を対象に一人あたり7,500円分の市内限定で使用できる「なわてみんなで頑張ろう商品券」の配布、コロナ禍において市民が安心して生活できるように保健師・看護師等が健康・医療・育児などの相談に24時間対応する「なわて健康相談24」の実施、市立小中学校および公立・民間保育施設の給食食材費の高騰への対策などを計上しております。

(詳細は別紙のとおり)

問い合わせ

電話 072-877-2121 (代)

各所管課 担当: 別紙参照

財政課 担当: 森本 (内線 325)

四條躰市 令和4年度 一般会計 補正予算（第2号）

コロナ禍における原油価格・物価高騰対策市独自プラン

コロナ禍における原油価格や物価高騰下においても、市民が安心して生活できるように、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金や新型コロナウイルス感染症対策基金を活用し、次の事業を実施します。（以下、抜粋）

1. 市民の暮らしの支援		(千円)
1) 生活支援・地域経済活性化事業「なわてみんなで頑張ろう商品券」		462,705
コロナ禍における原油価格・物価高騰下において、市民生活支援と市内経済の活性化を後押しする観点から、全市民を対象に一人あたり7,500円分の市内限定で使用できる商品券を令和2年度、令和3年度に引き続き配布。10月発送予定。		担当:地域振興課
2) 健康・医療・育児に関する総合相談事業「なわて健康相談24」		2,816
コロナ禍において市民が安心して生活できるよう、健康・医療・介護・出産・育児・メンタルヘルスなどに関する相談に、保健師・看護師等の専門知識を有する相談員が、電話やFAX、パソコンやスマートフォンを通じたチャットポットで、土曜日・日曜日を含む毎日24時間対応。9月開始予定。		担当:福祉政策課
2. 給食食材費高騰対策		(千円)
1) 市立小中学校の給食食材費高騰に対する補助		11,685
市内小中学校の給食食材費の高騰への対応として、年間の食材費を増額。		担当:学校給食センター
2) 公立・民間保育施設の給食食材費高騰に対する補助		5,153
公立保育施設の給食食材費の高騰への対応として、年間の食材費を増額。 民間保育施設の給食食材費の高騰への対応として、年間の食材費の増額分を民間保育施設に補助。		担当:子ども政策課

新型コロナウイルス感染症関連（原油価格・物価高騰対策）以外

コロナ禍における原油価格・物価高騰対策市独自プランの予算以外にも、補正予算（第2号）には以下の予算を計上しています。（以下、抜粋）

	(千円)
窓口キャッシュレス化事業	9,923
税務課・市民課・田原支所にPOSシステムを導入し、窓口のキャッシュレス化を推進する事業。国の「デジタル田園都市国家構想推進交付金」を活用し実施。	担当:田原支所
	など